

たかしのやま
「高篠山森林公園祭り」へ参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 福島水源林整備事務所

高篠山森林公園（郡山市）を管理する郡山市森林組合は、毎年、市民が森林への関心を深めるためのイベントの一つとして、「高篠山森林公園祭り」を実施しています。今年度は令和元年10月27日（日）に開催され、福島水源林整備事務所においても、事業のPR及び地元への社会貢献活動の一環として平成24年から参加しています。

当事務所は、森林の働きや水源林造成事業の果たす役割（公益的機能）を知っていただくために、「水を蓄える」「空気をきれいにする」「国土を守る」など、森林の働きを記した標的に、蔓で作った輪を投げ入れる「ビンゴ輪投げ」と事業を紹介する「冊子掲示」を出展しました。



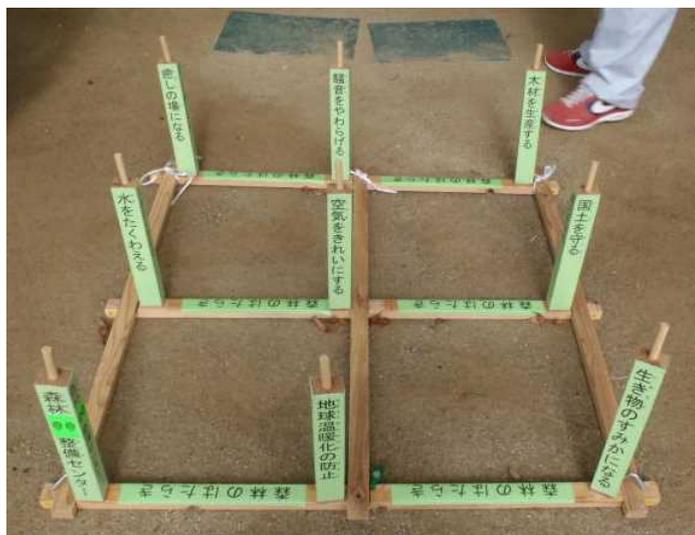
冊子 掲 示

当日は時折強い風が吹きましたが、天候に恵まれ、来場者は200名を超え、親子連れやお年寄りなど多くの方々が参加されていました。例年「ビンゴ輪投げ」は大変人気があり、開会前から練習に臨む参加者もおられ、終始行列が絶えることがなく大盛況でした。このビンゴ輪投げは、標的に記された森林の機能（水源かん養・環境保全・山地保全）のキーワードを使いながら、森林の働きや大切さを「ビンゴ輪投げ」を楽しみながら理解していただけるものです。



ビンゴ輪投げの様子

当事務所では、今後もこのような地域のイベントに積極的に参加し、地域の方々との交流を深めながら、森林の重要性を理解いただくための啓発活動や事業のPRに努めていきたいと考えています。



森林の機能のキーワード